

延岡道路による整備効果

整備効果1

暮らしを便利に(所要時間の短縮)

●所要時間の短縮や定時性が確保され、通勤・業務・買い物など暮らしの様々な場面で快適な自動車利用が可能となります。

延岡道路供用により、

- ・営業訪問先が増加します。
- ・客先への納品遅れが減少します。
- ・延岡市中心部への買物行動が増加します。



整備効果2

暮らしを安心・安全に(リダンダンシーの確保)

●台風などの災害時において、国道10号の代替ルートとなり、市民の安心・安全な暮らしの確保に寄与します。

延岡道路供用により、

- ・通学路の大型車が減少し、歩行者の安全性が高まります。
- ・揺れ、振動、ブレーキ回数などが抑えられ、患者の負担軽減に貢献します。
- ・カーブや交差点が少ないため、救急走行時の安全性が高まります。



長井地区(国道10号)における事故写真



H9年 台風19号大水害路面冠水による全面通行止め

整備効果3

地域発展の力強い味方です(地域産業の支援)

●延岡JCT・ICを核とした物流拠点づくりに貢献します。
●東九州自動車道・九州横断自動車道延岡線との一体化により、地域の発展に寄与します。

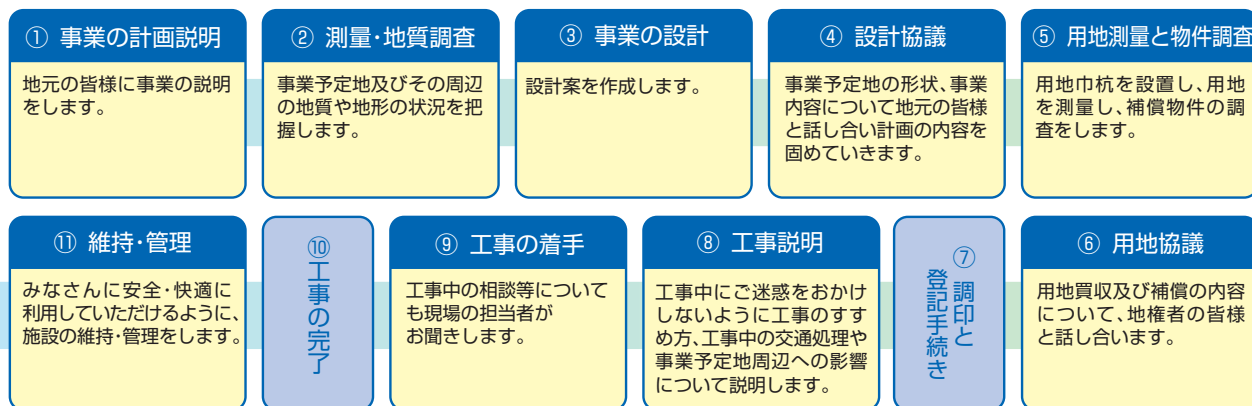
宮崎県北の地域活性化のため就業人口増等に大きく貢献します。



クリアパーク延岡完成予想図

事業の流れ

河川事業・道路事業の主な流れは以下のようになっています。
「安心・快適、うるおいのある暮らし」の実現のため、人と環境にやさしい地域づくりを行っています。



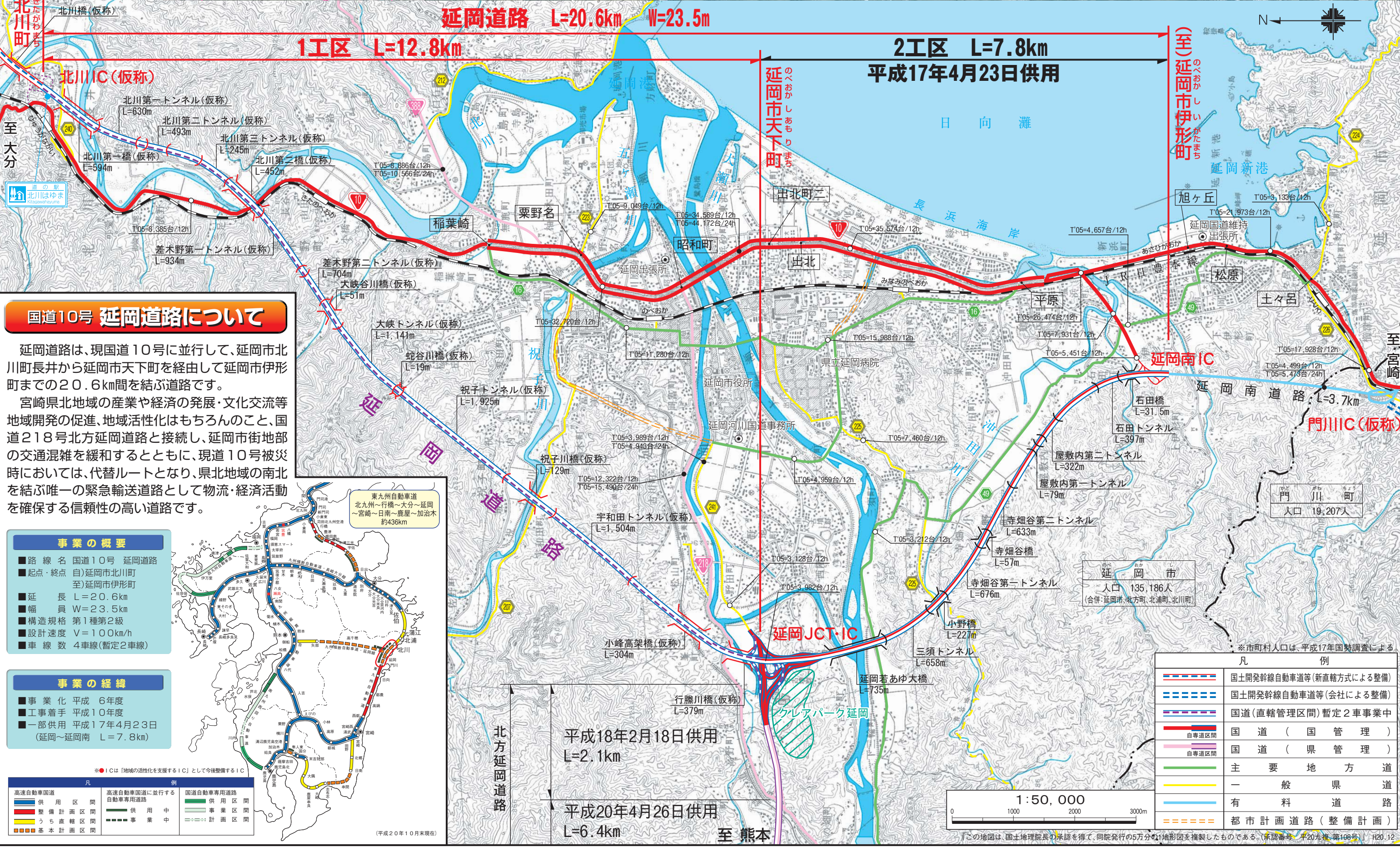
国道10号

延岡道路



国土交通省 九州地方整備局 延岡河川国道事務所

〒882-0803 延岡市大貫町1丁目2889番地 TEL.0982-31-1155
ホームページ <http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/>
E-Mail nobeoka@qsr.mlit.go.jp



平面図

(自)延岡市北川町

北川橋(仮称)
北川IC(仮称)
北川第一トンネル(仮称) L=630m
北川第二トンネル(仮称) L=493m
北川第三トンネル(仮称) L=245m
北川第一橋(仮称) L=594m
北川第二橋(仮称) L=452m
差木野第一トンネル(仮称) L=934m
差木野第二トンネル(仮称) L=704m
大峽谷川橋(仮称) L=51m
大峽谷トンネル(仮称) L=1,141m
蛇谷川橋(仮称) L=19m
祝子トンネル(仮称) L=1,925m
祝子川橋(仮称) L=129m
宇和田トンネル(仮称) L=1,504m
小峰高架橋(仮称) L=304m
行藤川橋(仮称) L=379m

延岡道路 L=20.6km W=23.5m

1工区 L=12.8km

2工区 L=7.8km
平成17年4月23日供用

延岡市天下町

延岡南IC

延岡南道路 L=3.7km

門川IC(仮称)

延岡市
人口 135,186人
(合併:延岡市、北方町、北浦町、北川町)

延岡市伊形町

延岡新港

至大分

至宮崎

至熊本

国道10号 延岡道路について

延岡道路は、現国道10号に並行して、延岡市北川町長井から延岡市天下町を經由して延岡市伊形町までの20.6km間を結ぶ道路です。

宮崎県北地域の産業や経済の発展・文化交流等地域開発の促進、地域活性化はもちろんのこと、国道218号北方延岡道路と接続し、延岡市街地部の交通混雑を緩和するとともに、現道10号被災時においては、代替ルートとなり、県北地域の南北を結ぶ唯一の緊急輸送道路として物流・経済活動を確保する信頼性の高い道路です。

- ### 事業の概要
- 路線名 国道10号 延岡道路
 - 起点・終点 (自)延岡市北川町 (至)延岡市伊形町
 - 延長 L=20.6km
 - 幅員 W=23.5km
 - 構造規格 第1種第2級
 - 設計速度 V=100km/h
 - 車線数 4車線(暫定2車線)

- ### 事業の経緯
- 事業化 平成6年度
 - 工事着手 平成10年度
 - 一部供用 平成17年4月23日 (延岡~延岡南 L=7.8km)

※ICは「地域の活性化を支援するIC」として今後整備するIC

凡	例
高速自動車国道	高速自動車国道に並行する自動車専用道路
供用区間	供用区間
整備計画区間	事業区間
うち直轄区間	計画区間
基本計画区間	

※市町村人口は、平成17年国勢調査による。

凡	例
国土開発幹線自動車道等(新直轄方式による整備)	
国土開発幹線自動車道等(会社による整備)	
国道(直轄管理区間) 暫定2車線事業中	
自専区間	国道(国管理)
自専区間	国道(県管理)
	主要地方道
	一般県道
	有料道路
	都市計画道路(整備計画)

(平成20年10月末現在)